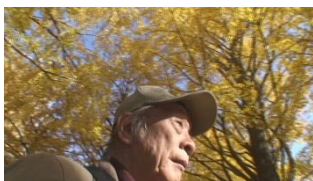


12月定例会報告

12月23日(月)午後1時30分～5時
会場：立川・NHK会議室 出席者14名
例会参加者は鎌田氏と合わせて15名でした。
司会は伊藤総務幹事が務めました。

1. 撮影会の作品発表と鎌田 講評

渡辺 實さん「彩りの昭和記念公園」5分8秒(HD)



昭和記念公園での撮影会は快晴に恵まれて、まずイチョウ並木の黄色の光と陰を切り取った。

評：イチョウ並木の木漏れ日の映像や富士山が良かった。子供が遊んでいる映像もよく撮っていたが、もう少し低い目線でもいいのではないかな。

伊藤幸晴さん「黄金色の秋」2分20秒(HD)



他にもいい映像はありましたが、テーマを絞って短くまとめてみました。評：錦秋の映像が引きの画で

すごく伝わってきた。ピン送りやパンの映像が不明瞭で少しもったいないと思う。あえて人とかを入れずに勝負していたのが伝わってきた。

菅原正三さん「暮れ行く秋」5分0秒(HD)



プール前からパークトレインに乗って終点まで行き、逆方向から紅葉を撮影、秋真っ盛りでした。

評：静的な映像を積み重ねて暗い部分と紅葉との対比が良かった。少し青っぽい画が多かったがなぜそうなったか。何かの効果を狙ったものと思った。

石原恙逸さん「秋色競演」4分30秒(HD)

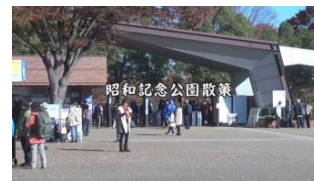


昭和公園の池の周辺に限り撮影した。相も変らぬ風景ビデオですが、何とかボケ味のある映像をと心が

けて写した。評：すすきと紅葉とか、色の対比が印

象的だった。以前と比べて格段に画の構成力が上がっていると思った。自分でいいと思う映像にチャレンジしていったら良いのではないかな。

荒木 勉さん「昭和記念公園散策」4分40秒(HD)



広大な公園に見どころが散在しているため、イチョウ並木と日本庭園を中心に撮影しました。評：散策

ということで、どの対象物も紹介して眼差を向けていると思った。ドリーをはさむと現場の感じが伝わる。公園で遊んでいる人の楽しさが伝わってきた。

飯山一伸さん「昭和記念公園」5分27秒



いちょう並木の撮影でNHKアドバイザーのキメ細かな指導を受けた楽しい1日でした。評：同じ

ような映像が何度も出てきた。組み合わせで色々撮ったほうがいいのでは。パークトレインからのドライブショットは見ていて飽きなかった。

岩沢初男さん「NHK撮影会昭和記念公園」7分25秒



入口の飛び石を渡りながら手持ちでカメラを回したので、少し揺れました。

評：どのようなものを楽しんで撮っていたか、いつもの視点が伝わってこなかった。横にあるスーパーは目がそちらに行ってしまうので損している。

降旗廣邦さん「昭和記念公園の秋」4分41秒(HD)



この公園には開園の頃数回行ったきりでしたから、木々も大きく太くなり落ち着いた公園になってい

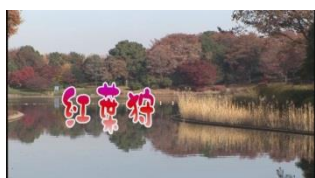
ました。評：秋の公園の様子がまとめられてわかりやすい映像だった。紅葉だけにとどまらず古民家の中や、遊んでいる子供など万遍なく情報があつた。

古谷 毅さん「紅葉の詩」4分32秒



昭和記念公園撮影会の作品です。音楽に合わせて映像を編集しました。評：水に映る画が見た人に感じさせるものになっているのではないかと引いたカットが効果的に使われていた。自分の構成を取り漏らさず撮っている。

西尾尚武さん「紅葉狩」 4分54秒 (HD)



こもれびの里、日本庭園、いちよう、紅葉などのカットを繋ぎ合せて BGM を付けたものです。評：紅葉の画がメリハリがあって、特に引きの映像が綺麗だった。こもれびの里の映像が何を伝えたいのか、わかりにくかった。

岡山正一さん「紅葉の昭和記念公園」 4分50秒



昭和記念公園でビデオカメラを初めて使用したので、映像がまともに撮れているか疑問でした。評：自分が気になったものを素直に撮影している。パンが多いのも演出と見ることもできるが、間延びするものなどは排除したほうが良い。

2. 自主作品の発表と鎌田 講評

加藤須満子さん「孫の誕生とメールで知る成長」 6分



30秒 初のカメラで撮影した14年前のテープをDV化。ビデオに燃えていた気持ちを画面が再燃してくれる。

評：家族のことでもひいた画が多かったので客観的に見る事が出来た。お子さんとの話が入っていればよかったと思う。メールの見せ方が面白かった。

菅原富雄さん「千貫神輿」 5分10秒 (HD)



重さ4トンの神輿の渡御の様子を撮影した。その勇壮な姿を編集し、作品にまとめた(チーム撮影)。評：

マルチカメラでいろいろな角度から撮影していろいろな表情があって良かったが、引いた画があったほうがもっといいのでは。

黒澤 真さん「滋賀県周遊 前編」 9分40秒 (HD)



滋賀県を訪ね琵琶湖の周囲をめぐる前編は、伊吹山登山から長浜を訪ね、翌日

神の住む島と云われパワースポットとして見直されている竹生島に渡ります。評：以前に比べて見やすくなっている。気になっているものをスーパーで情報として入れている。

浜中賢太郎さん「真夏の火渡り式」 6分30秒



真夏に行われる火渡り式は、青梅市唯一の行事として珍しいと聞き、出掛けてみました。行者も見物人も汗だくでした。

お経が途絶えないようにインサートを多用しました。評：15年前に撮影した作品。情報がないので想像しているが、記録することを第一に撮られている。

3. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報 11月号、金沢 VCC 通信 11月、12月号、SAVCS 通信9月、10月、11月号、NHK 事務局通信 No.110、111号を回覧しました。

◎ 会報はホームページでご覧ください！

会報はクラブのホームページ(HP)でご覧ください。

URL: <http://tamavi.web.fc2.com/>

2月の行事予定

2月例会はビデオコンテストです

2月22日(土)午後1時30分～5時

作品は10分以内、BGMは入賞するとホームページに掲載するので著作権フリーを使用してください。欠席でも作品を預けて参加できますので、奮って発表してください。

(編集後記)

明けましておめでとうございます。

休会や撮影会で、会議室での例会は3ヶ月ぶりでした。発表作品数も15と多く、時間いっぱい力作を鑑賞しました。今年もよろしくお祈りします。

(荒木 勉 記)